# 訓練 弟子たち

## 会期 17: 繁殖のために創造された(8b)

ロン・ライブリー、M.Div.、M.A.による提供 – BiblicalMentoring.org(学問)

**ステップ1**:開会の祈り

**ステップ2**: 各人が記憶の節を引用します: ヴァース: **伝道の書 5章4-5節**

***4「神に誓いを立てるときは、その誓いを遅らせてはならない。***
***彼は愚か者を好まない。誓ったものを払え。***
***5 誓いを立てずに済まないよりも良い。」***

**ステップ3**: *聖書章の全部または一部を読んで議論してください* **– 伝道の書 5章**

***ステップ4:*** 個人申請やグループディスカッションのための質問:

一. フィリップスは、神が自分とチームを「霊的な子どもの放棄」で有罪にしたと言いました。彼が何を意味していたのか想像してみてください。

二. 考えてみてください――「霊的な子育ての本質は、新しい信者を成熟させるという暗黙のコミットメントである」。

三. フィリップスは、宣教グループが伝道スキルを実践するために都市部に侵入し、経験を積む際にはむしろ害を及ぼす可能性が高いと書いています。あなたは同意しますか?

四. 弟子訓練者は、訓練生を子孫に導くこと(神のために実を結ぶこと)に全エネルギーを注ぐべきだという点に同意できますか?

五.
著者は「私たちは繁殖のために創られた」と述べています(ナビゲーターズ創設者ドーソン・トロットマンによる小冊子のタイトル)。そして、私たちは一人の人間から始めて(一対一のトレーニングセッションを行う)と述べています。

***ステップ5:*** *本の内容を読み、議論する:*

著者キース・フィリップスによる第8b章:

*私たちのミニストリーが始まったとき、ゲットーの必要性は非常に大きく、参加を望む人はほとんど誰でもスタッフとして受け入れられました。多くの人は数ヶ月後に「神が他の場所へ導いている」と感じて去りました。しかし、主に非教会の人々に奉仕し、スタッフもフル稼働しているため、去る労働者の霊的な子どもたちの世話をする人はほとんどいませんでした。私は新しい信者に、また宣教師が来たらすぐに教師が与えた個人的なケアを再開すると説明しようと何度もしました。しかし、私が何を言っても、キリストにあるこれらの幼児たちは「もう気にかけていない。神はもう私を愛していない」と聞いているようでした。壊れた関係に対処するには主の中であまりにも弱く、これらの新しい信者たちは次第に離れていきました。自殺をほのめかす者もいました。また別の者は盗み、薬物、売春に走りました。中には亡くなった者もいました。それぞれが自分の教師を神の鏡と見なし、見捨てられたとき、神ご自身が不誠実であると結論づけました。ゲットーのような不安定な文化では、見捨てることほど悪いことはありません。神はこの霊的な子供の見捨てを私たちに告げました。卓越した神は決してご自身の仕事を未完のままにすることを望みません。私たちは、これらの新しい信者たちが霊的に十分に成長し、健康で機能する身体に取り込まれるまで、彼らをケアする必要があると認識しました。これが神の基準です。キリストの仕事は、その人々が訓練されるまで終わらなかったのです。*

*私たちの責任の重さを認識し、神の心を知って、私たちは新たに入ってくるスタッフ一人ひとりが、少なくとも自分が始めるミニストリーを引き継ぐ誰かを弟子にするまでは、神に私たちと共に奉仕することを約束しなければならないと決めました。決まった期間はありません。5年、10年、あるいは一生かかることもあります。このような無期限のコミットメントは、借り物の時間で生きている死人でない限り、無理に思えます。弟子奉行のミニストリーに入る費用は大きいため、すべての潜在的なスタッフはその影響を慎重に考慮しなければなりません。伝道の書5章4章5節(NIV)にはこう警告されています。「神に誓いを立てるときは、それを遅らせてはいけません。神は愚か者を喜ばない。誓いを果たしてください。誓いを立てずに誓いを立てて果たさないよりは良いのです。」申請者が疑いを持つ場合は、神が弟子訓練の過程の間ずっとその約束を続けることを確認してくださるまで待つことをお勧めします。最近、ある女性が私の前で神にこの誓いをし、私たちと共に奉仕を始めました。残念ながら、1年後に彼女は考えを変えました。彼女は、神が結婚のために約束を破るように導いたと説明しました。私は彼女の結婚願望は理解しましたが、神が混乱の原因ではないことは知っていました(コリント人への第一の手紙14:33)。神は「嘘をついたり、心を変えたりしない...」(サムエル記上15:29)亡くなった人は、神への献身がその後のどんな機会よりも優先されることを知っています。神は誰かをキリストに導くよう呼び、その後に霊的な幼子たちを見捨てるよう指示したりはしません。霊的な育児には新しい信者を成熟させるという暗黙の約束が本質的です。キリスト教グループがゲットーに来て、音楽や演劇、形だけの慈善活動で群衆を集め、大規模な改宗を促すのに、去っていき、これらの放棄された改宗者たちが生き残ると大胆にも期待するのを見ると、私の心は悲しみます。経験を積むために伝道の技術を磨くために都市部のアメリカに侵入する人々を見ると、私は胸が痛みます。彼らは話し言葉の福音をコミュニティ全体に散らしめ、数多くの決定を記録し、その後は訓練キャンプの安全な場所で自分たちの経験を語り合います。ある一つの大攻撃では、彼らの放棄された実りがエホバの証人たちに続いて現れました。このような「ショットガン伝道」は、新約聖書の書簡の最も重要な関心事である霊的育成への軽蔑を示しています。誰かを信者にしようと興奮させながら、その人がキリスト教的な生活を送る準備をせずにするのは残酷な無責任です。神は、あなたを監督者として創られた新しい信者の育成に責任を持たせてくださいます(使徒20章28節)。あなたはすべてのエネルギーを弟子たちを子孫へ導くことに注力しなければなりません。今すぐにでも、キリストの子孫となる者を作るという命令に従うことを信仰で誓いましょう。そして、まず一人の人から始めましょう。キリストの教会は弟子訓練を通じて築かれます。あなたの個人的な投資は、神に仕えることに完全にコミットした信者を生み出すでしょう。そして霊的増殖の爆発的な性質が、大宣教命令の遂行を可能にしています。あなたは子孫を残すために創られました。*

| ***弟子のチェックリスト – 再現のために作成*** |
|---|
| *___Spiritual倍率は私の切実な願いです。* |
| *___I絶え間ない自己死へのコミットメントを持っています。* |
| *___I新しい信者を成熟させることに尽力しています。* |
| *___I、神が私を監督者として創られた新しい信者たちのために私に責任を持たせてくださると信じています。* |

*84-86ページ*

***ステップ6:*** *個人的な祈りの願いを共有し、それぞれがお互いの願いを祈り合います。*

出典:キース・フィリップス博士著『The Making of a Disciple』。フレミング・H・レヴェル社出版、1981年。ISBN 0-8007-1181-5。ロバート・E・コールマンによる序文。内容(勉強問題を除く)は本書から抜粋し、改訂は加えていない。

改訂20261012